

2 0 2 4 年度事業報告

2 0 2 4 年 7 月 1 日から
2 0 2 5 年 3 月 3 1 日まで

公益財団法人日本バウンドテニス協会

2024年度 事業報告

2024年度は、バウンドテニス事業活動が全国的に再開され、各都道府県協会におけるバウンドテニスの普及、組織および指導体制の強化を支援するとともに、各種事業活動を以下のとおり行った。

1. 全日本選手権大会及びブロック選手権大会並びに親善交流大会を開催する事業

(1) 競技スポーツとしてのバウンドテニス選手権大会

① SAGA2024国民スポーツ大会

47都道府県協会から選出された代表選手により、国民スポーツ大会公開競技として第1回目のバウンドテニス競技会が、佐賀県佐賀市にて開催された。

第78回SAGA2024国民スポーツ大会			
日 程	2024年8月24日（土）、25日（日）		
会 場	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ		
参加者数	43都道府県より、男子48チーム、女子55チーム、計412名		

なお、第4期開催地については、開催日程など調整を行っている。

第5期(2032年から2035年)実施競技選定を見据え「ジュニアへの普及及び大会開催」、「都道府県スポーツ（体育）協会への加盟推進」、「日本スポーツ協会公認コーチ1取得促進」について各都道府県協会に要請を引き続き行った。

第3期国民スポーツ大会			
第79回	2025年	滋賀県	9月20日（土）～21日（日） 草津市、YMIT（ワイミット）アリーナ
第80回	2026年	青森県	10月3日（土）～4日（日） 十和田市、十和田市総合体育センター
第81回	2027年	宮崎県	8月28日（土）～29日（日） 都城市、早水公園体育文化センター
第4期国民スポーツ大会			
第82回	2028年	長野県	軽井沢町、軽井沢風越公園総合体育館
第83回	2029年	群馬県	高崎市、高崎アリーナ
第84回	2030年	島根県	出雲市、県立浜山体育館カミアリーナ
第85回	2031年	奈良県	平群町、総合スポーツセンター

② ブロックバウンドテニス選手権大会

全国9ブロックを単位とし、ブロック加盟都道府県協会の選手による、12種目のブロックチャンピオンを決定する選手権大会である。優勝者には、都道府県単位の推薦枠とは別に全日本選手権大会への出場権を付与している。

ブロック名	開催地	日 程	会 場	参加選手 (延べ人数)
北海道	北海道	9 月 8 日(日)	南幌町スポーツセンター	51 名
東 北	宮城県	11 月 23 日(土)	名取市民体育館	148 名
関 東	山梨県	2 月 9 日(日)	小瀬スポーツ公園体育館	152 名
北信越	長野県	11 月 3 日(日)	ホテルカワ直営 竜王総合体育館	131 名
東 海	静岡県	12 月 8 日(日)	静岡県武道館	130 名
近 畿	京都府	1 月 12 日(日)	木津川市中央体育館	125 名
中 国	広島県	12 月 1 日(日)	廿日市市まるくる大野	68 名
四 国	高知県	12 月 1 日(日)	高知市総合体育館	60 名
九 州	熊本県	12 月 7,8 日(土日)	ナースパワーアリーナ	359 名
合 計				1,224 名

(2) 生涯スポーツとしてのバウンドテニス親善交流大会

① ブロックバウンドテニス親善交流大会

全国9ブロックを単位とし、ブロック加盟都道府県協会の選手による、チーム対抗戦、B T ラリー戦、懇親会など、親睦と交流を深めることを目的にした大会である。

公益財団法人となった7月以降は、東北ブロック・北信越ブロックを除く7ブロックで開催された。

ブロック名	開催地	日 程	会 場	参加選手
北海道	北海道	7 月 7 日(日)	芦別市総合体育館	76 名
関 東	千葉県	11 月 16 日(土)	東金アリーナ	144 名
東 海	岐阜県	11 月 10 日(日)	瑞浪市民体育館	84 名
近 畿	和歌山県	9 月 29 日(日)	和歌山県立体育館	132 名
中 国	岡山県	3 月 23 日(日)	六番川水の公園体育館	144 名
四 国	香川県	7 月 21 日(日)	観音寺市立総合体育館	66 名
九 州	鹿児島県	9 月 21, 22 日(土日)	サンアリーナせんだい	180 名
合 計				826 名

(3) 世代別のバウンドテニス大会

① 第27回 日本バウンドテニスゴールド北海道大会

全国の60歳以上を対象とした親善交流大会であり、サブタイトルを「シニアチーム日本一決定戦」として、競技スポーツの面も兼ね備えた大会を本年度は北海道釧路市にて開催した。

第27回 日本バウンドテニスゴールド北海道大会	
日 程	: 2024年10月5日(土)、6日(日)
会 場	: ウインドヒルくしろスーパーアリーナ
参加者数	: 16都道府県より、23チーム、計92名参加

② ジュニア大会

(ア) ジュニア大会助成策

ジュニア大会助成策を実施し、各ブロックにおけるジュニア大会の開催実施に対する振興を図った。

(イ) 「ジュニア指導DVD」の販売

ジュニアの普及活動を各地区で推進できるよう、ジュニア指導およびジュニア普及の方法について解説したDVDを販売し、ジュニア指導者の拡充を図った。

(ウ) 「ジュニアハンドブック」の安価提供

ジュニア体験教室参加者へのバウンドテニス紹介および配布用として、ジュニアハンドブックを継続販売した。

(エ) ラケットの貸出し

体験教室開催時などに、BOUND ACE「あそぼう」を貸与している。

2. バウンドテニスの指導員、審判員の資格認定試験及び育成研修会を開催する事業

(1) 公認コーチ、公認上級指導員・公認上級審判員

都道府県における普及活動の中核となる指導者の拡充を図るため、毎年上級認定試験を開催している。本年度は、地方開催として京都会場で開催し、東京会場との2回開催となった。

また、3年に1度のコーチ資格認定試験を東京会場で開催し、コーチ8名、上級指導員4名、上級審判員10名が誕生した。

上級指導員・上級審判員認定試験（京都会場）	
日 程	: 2024年9月15日(日)
会 場	: 京都市立桃山小学校
合格者数	: 上級指導員 1名 上級審判員 6名
コーチ資格認定試験（東京会場）	
日 程	: 2024年9月23日(月・祝)
会 場	: 武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ
合格者数	: コーチ 8名
上級指導員・上級審判員認定試験（東京会場）	
日 程	: 2025年2月2日(日)
会 場	: 府中市生涯学習センター
合格者数	: 上級指導員 3名 上級審判員 4名

- (2) 「公益財団法人日本スポーツ協会公認バウンドテニスコーチ1」 資格取得事業
 コーチ・上級指導員有資格者を対象に、「日本スポーツ協会公認バウンドテニスコーチ1」 資格の取得を勧め、専門科目免除審査講習会を開催した。

バウンドテニスコーチ1 専門科目免除審査講習会	
日 程	: 2024年9月23日 (月・祝)
会 場	: 武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ
合格者数	: バウンドテニスコーチ1 修了者 3名

- (3) 公認指導員・公認審判員

28都道府県協会において、公認指導員・公認審判員の認定試験が、計29回開催された。

公認指導員・公認審判員合格者数	
公認指導員	21名
公認審判員	198名
合 計	219名

3. 公認スポーツ指導者養成講習会、指導員育成研修会を開催する事業

- (1) 2024年度 指導者講習会の開催

「指導方法および審判技術のスキルアップ」、「普及活動実施策の検討や提案」等の研修と発表を行うことを目的に、全国のコーチ有資格者と指導委員会委員を一堂に集め毎年開催している。

2024年度は、リモート講習を廃止し、集合参加を原則として開催した。1日目は「国民スポーツ大会について」「中学部活動地域移行改革推進について」「医科学部会からの情報提供」「コンプライアンスについて」などの講義とディスカッションを主テーマに研修をおこなった。

2日目は「シニア初心者から初級者を対象とした、動きとフォームづくり」「的確なフィードバックのコーチング」「アスリート部会による強化練習方法」などについて実技研修および各部会、プロジェクトチームに分かれて「指導員認定試験について」「審判員スキル向上策」「普及活動促進策」など研修および協議をおこなった。

2024年度指導者講習会	
日 程	: 2024年7月27日 (土)、28 (日)
会 場	: ホテルプラザ菜の花会議室 (千葉県)
受講者数	: (集合研修) 54名

4. バウンドテニスの知識と実技に関する普及活動を行う事業

- (1) バウンドテニスに関する情報の発信

バウンドテニスのさらなる認知度アップによる普及促進を図るため、ホームページのリニューアルを委託業者と準備をしてきた。2025年度中にリニューアルを完了

させる予定。

また、本年度より国民スポーツ大会が開催されたため、国民スポーツ大会のホームページを掲載した。

(2) 都道府県協会、有資格者、一般愛好者への活動サポート

- ① 静岡県、広島県へ講師派遣を実施し、指導者の指導力向上のサポートを行った。
- ② 各地域サークルの活性化、中級者への指導力向上をサポートするために、審判用(1種)、指導員用DVD(3種)を継続販売した。
- ③ バウンドテニスの告知・紹介用パンフレット「三つ折りパンフレット」の助成をおこなった。

(3) バウンドテニスに係る競技環境の整備

① ブロック奨励策

競技人口拡大の拠点となるサークルの新設、および会員数の拡大による協会組織の強化を目的に、引き続き「ブロック奨励策」を実施した。2024年度の奨励策結果報告と表彰については、2025年度第1回定時理事会の席上でおこなう。

5. 中央省庁及び全国組織の団体が主催するスポーツの行事祭典への参加協力を行う事業

(1) ねんりんピック鳥取2024

厚生労働省、開催都道府県が主催し、スポーツ庁が共催するねんりんピックは、60歳以上を中心とした国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいを高めることを目指す、スポーツや文化の祭典である。

ねんりんピック鳥取2024	
日 程	: 2024年10月20日(日)、21(月)
会 場	: 鳥取県江府町運動公園 総合体育館
参加者数	: 20都県 24チーム 152名

6. スポーツ団体のガバナンスコード適合性自己説明への取り組み

- (1) 2021年に適合性審査があり、「適合」という評価であった。引き続き自己説明公表を更新していく。
- (2) 中長期基本計画(2025年度から2029年度の5か年計画を想定)の策定作業を開始した。

以 上

2024年度事業報告 附属明細書

2024年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2025年6月

公益財団法人 日本バウンドテニス協会